

性的マイノリティとは？

性的マイノリティとは、同性が好き人や、自分の性別に違和感がある人などのことをいいます。

「セクシュアルマイノリティ」「性的少数者」ともいいます。「異性を愛するのが普通だ」とか、「心と体の性が異なることはない、性別は男と女だけである」としている人から見て少数という意味で、決して特別な存在ではありません。最近では以下のアルファベットの頭文字をとって、「LGBT」や「LGBTQ」とも呼ばれています。

L レズビアン (女性同性愛者)

G ゲイ (男性同性愛者)

B バイセクシュアル (両性愛者)

T トランスジェンダー (体の性別と心の性別が異なる人や、そのことに違和感がある人)

Q クエスチョニング (性のあり方に迷う人)

この他に、恋愛感情をもたない無性愛や、すべてのセクシュアリティの人が恋愛の対象となる全性愛、体の性の発達が典型的な男女とは異なっている性分化疾患などがあります。性的マイノリティの人たちにも様々な人がいるのです。

どのくらいいるの？



性的マイノリティは身近なところにいますが、そのことを言えないのです。

* 国内では一般的に人口の約3~5%と言われています。厚生労働省研究班(名古屋市立大学 市川誠一)の男性3,000人を対象にした調査によると、同性に性的魅力を感じる割合は3.7%という調査結果もあります。

もっと知りたいときは

webサイトで書籍やDVDの紹介をしています。

<http://presence.ship-web.com>



将来のことで悩んでいる人へ

恋愛や身体のことはもちろん、進学や就職のことで悩んでいませんか。自分と同じような人と会ったことがないと、自分の将来像をみつけづらいものです。

SHIPでは同じ仲間が自由に集い、本を読んだり話ができるフリースペースをオープンしています。

「SHIPにじいるキャビン」
<http://www2.ship-web.com>



相談したい

本人はもちろん、その家族や友人など、誰でも相談できます。

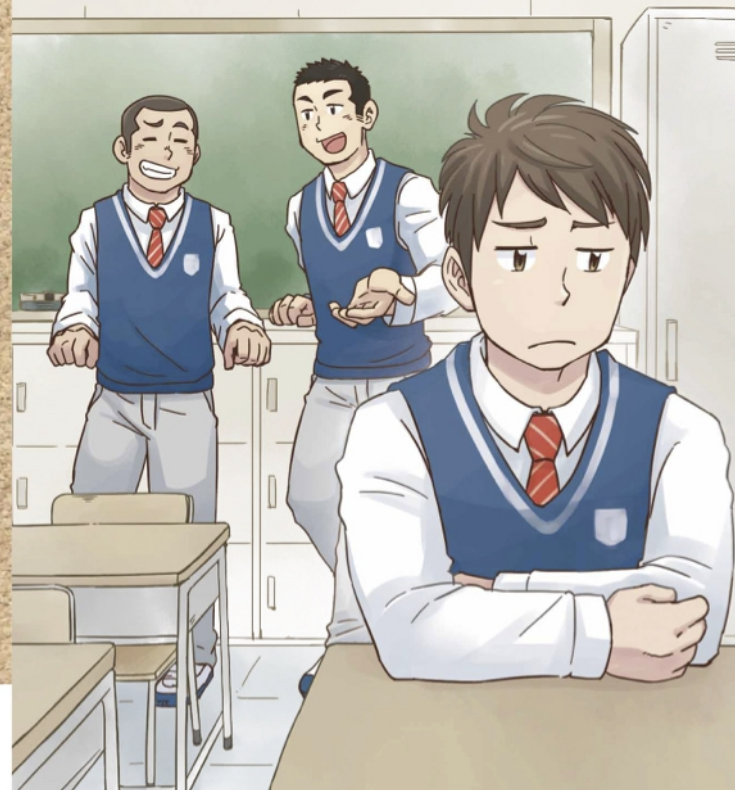
- 相談例**
- 自分が同性を好きなのかよくわからない
 - 友だちからカミングアウトを受けたが、どう接しているのか悩んでいる
 - 子どもが性別に違和感があるようだが、これからどうしていけばいいのかわからない

「SHIP・ほっとライン」
☎045-548-3980 毎週木曜日 夜7時~9時

発行日 2017年2月14日
編集・発行 (認定) 特定非営利活動法人SHIP
Tel:045-306-6769
(水・金・土16:00~21:00, 日14:00~18:00)

このリーフレットは「大塚商会ハートフル基金」の助成により制作しました。 イラスト: SUV

日常の
「ホモ」「オカマ」
といった言葉で
傷ついている
人がいます。



日常の何気ない言葉に傷ついている人がいます。

「ホモってキモい!」

学校で

「男らしくない、おまえオカマか!」

「女の子だから、スカート履きなさい」

「男らしくなさい」

「女らしくなさい」

家庭で

職場で

「彼女・彼氏はいないの?」

「いつまでも独身でいるとホモだと思われるぞ!」



「ホモ」や「オカマ」といった言葉は笑いのネタとして扱われることがあります。LGBTの人たちは、社会の中で異質なものと見られていることや、笑いの対象となることに心理的ストレスを感じたり、自己否定的になることがあります。

「ホモ・レズ・オカマ・オナベ」は侮蔑(ぶべつ)的な言葉です。蔑む言い方のときに「ホモ」「レズ」というように省略されてきたことから、差別語になることもあります。ホモやレズは省略しなければ差別語になりません。

ホモ → **ホモセクシュアル**(同性愛)

レズ → **レズビアン**(女性同性愛者)

多様な性

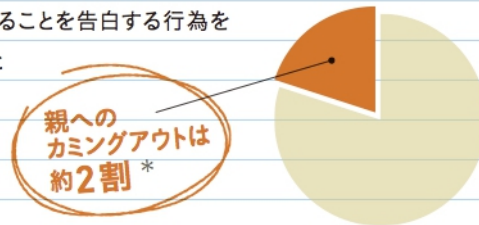
一般的に性は「男」と「女」の2つに分けて考えがちですが、これは生まれつきの「体の性」(戸籍上の性)で決められています。しかし、性には「体の性」の他に、自分自身が感じる「心の性」、恋愛の対象の「好きになる性」、自分の性をどのように表現したいかという「性別表現」の4つの要素で考えてみるすることができます。

体の性	男	女
心の性	男	女
好きになる性	男	女
性別表現	男	女

「体の性」と「心の性」は必ずしも同じとは限りません。また、「好きになる性」も異性だけでは限りません。そして、「心の性」「好きになる性」は男と女に明確に分けられるものではなく、その男女の間はグラデーションであり、境界はありません。また、言葉づかいやファッションなど、自分の性をどのように表現したいかという「性別表現」も人によって違います。100人いれば100通りの性のあり方があり、人それぞれさまざまなのです。

カミングアウトとは

自分がLGBTであることを告白する行為を「カミングアウト」と言います。



家族や信頼している人を傷つけたり拒否されたりするのではないかと心配して相談できずにいる人も多くいます。また、子どもからカミングアウトされた親も周囲に相談することができず悩んでいる人がいます。

* 厚生労働省エイズ対策政策研究事業(研究代表者 日高庸晴) REACH Online 2014 インターネットによるゲイ・バイセクシュアル男性 20,821人を対象にしたアンケート調査 <http://www.gay-report.jp/2014/>

カミングアウトされたら

カミングアウトはとても勇気のいる行為です。

友達からカミングアウトされたときは、

「よく話してくれたね、ありがとう!」

と伝えてあげてください。

また、カミングアウトを受けたときは、

そのことを本人の了解を得ないで、他の人に漏らさないように

しましょう。

勝手に他の人に広めてしまうと、

本人が知られたくない範囲にまで伝わってしまったり、そのこと

で傷つけてしまう可能性もあります。



多様性を認め、自分らしく

男・女の2つで分けることや、恋愛の対象を異性と決めつけることで、LGBTなどセクシュアルマイノリティの人たちが生きにくい環境を作っています。また、男らしく、女らしくといった押し付けはその人の生きかたを狭めてしまいます。

人にはそれぞれ、もって生まれた能力やその人らしさがあります。一番大切なことは、性別やセクシュアリティに関係なく、自分の個性や能力を発揮できる環境をつくることです。

レインボーカラーとは

虹は7色ですが、6色のレインボーカラーは、性的マイノリティの活動のシンボルとして使われます。

